

CGS等導入事例



山崎製パン株式会社 武蔵野工場 さま

HP : <https://www.yamazakipan.co.jp/>

【事業所概要】

工場延床面積 32,396㎡

食パン・菓子パン・和洋菓子等 製造

【補助対象設備】

・CGS: 発電出力1,000kW × 3台

● 都市ガス 13A

● 電力＋温水＋蒸気等

・熱電融通インフラ

● 温水

■CGS導入に伴う実績

	2023年度実績	2022年度実績	計画値(参考)	※の値はCGSのカatalogから算出した値
対全電力需要	76.2%	82.8%	83.0%	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	37.9%	37.9%	38.4%※	エネルギーを電力として取り出した割合
排熱利用率	31.3%	31.4%	29.5%※	温水や蒸気の利用割合 (HHV)
総合効率	69.2%	69.3%	67.9%※	発電効率＋排熱利用率 (HHV)

■CGS運転状況

平均運転時間 週7日 1日当たり24時間程度

■導入経緯

既存ガスコージェネレーション設備更新にあたり、更なる省エネ・CO2削減を目的に高効率発電能力を備えるCGSを採用し、またBCP対策として発電容量の増量、および災害時に食料生産・供給を目的とした停電時単独稼働、復電時に即時系統連系復帰を可能とするシステムを導入した。

■運用状況・今後の課題等

昨年度に引続き、ほぼ定格効率による運用ができています。今後は、工場内負荷が増えている状況の中で季節毎に異なる構内電力負荷および熱負荷に応じて、工場設備熱源と排熱利用割合を調整し、工場全体設備の利用効率を高めるような運用を行う予定。

■助成要件への対応

- ✓BEMSによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓一時滞在施設の設置(工場内帰宅困難者の受入れ)、周知(工場内掲示)
- ✓再生可能エネルギー機器の導入

利用助成金: 東京都「スマートエネルギーエリア形成推進事業」(平成30年度申請、令和2年度工事完了)